

沿革

昭和 53 年	設置許可 (2 月) 開園 (4 月) 鈴木鳴海園長 就任	平成 18 年	お茶の会 導入
昭和 54 年	園庭拡張	平成 20 年	夏期預かり保育 導入
昭和 59 年	青木千代吉園長 就任	平成 21 年	親子登園たんぼぼの会 導入
平成 元年	竹内要園長 就任	平成 22 年	小池明園長 就任
平成 5 年	裏山「やまんばんの木」伐採	平成 23 年	東日本大震災 小池園長・水野副園長 岩手県大槌町へ支援活動参加 大槌保育園へ絵本・玩具の寄贈
平成 8 年	すみれ 1 組保育室 増築	平成 25 年	水野美恵園長 就任
平成 10 年	天田邦子園長 就任	平成 27 年	信州やまほいく (信州型自然保育) 認定団体となる
平成 11 年	駐車場造成		春期預かり保育 導入
平成 13 年	関口信雄園長代理 就任	平成 29 年	新園舎建築工事 着工
平成 14 年	兎東淑美園長 就任 こどもたちのためのコンサート 導入	平成 30 年	新園舎・園庭 竣工
平成 16 年	預かり保育 導入		
平成 17 年	入口に門を設置		
平成 19 年	給食 導入		

教育理念

- ①集団生活の中で一人ひとりの個性を尊重し、その力を十分に伸ばす保育を行う。
- ②幼児にふさわしい保育プログラムにより、充実した保育を行う。
- ③望ましい人間関係を育てる保育を行う。
- ④恵まれた自然環境を十分生かして、豊かな人間性を培う保育を行う。
- ⑤幼稚園と家庭とよく連携を取り、ともに望ましい幼児教育を行う。
- ⑥保育内容は、文部科学省「幼稚園教育要領」による。
- ⑦上田女子短期大学の施設を利用、幼児教育学科の教授陣の助言や、学生との交流・協力を得て理論的にも実践的にも充実した保育を行う。

教育目標

1. 生き生きしている子ども

毎日をのびのび積極的に生き、生命の躍動している子ども

2. 健康な子ども

心もからだも強い、自立する心、耐える力をもって、独り立ちする子ども

3. 心の豊かな子ども

自然や他者への思いやり、協力する心を育て、社会の中で共に生きる子ども



祝

竣工式

学校法人 北野学園 上田女子短期大学附属幼稚園



平成 30 年 5 月 26 日



住所 〒386-1214 長野県上田市下之郷乙 602
TEL / FAX 0268-38-5996 / 0268-38-5972
ホームページ <http://www.uedawjc.ac.jp/kind>
E-mail uwfuzoku@ued.janis.or.jp



ごあいさつ

この度、待望の新園舎竣工のときを迎え、附属幼稚園関係者の喜びは一入のものがありますが、何よりもまず、新園舎の設計監理に当たられた株式会社アーキプラン、施工の中信建設株式会社及び協力業者の各位に感謝を申し上げます。設計・企画には十分な時間をかけて臨みましたが、施工に掛かってからは約10ヶ月というスピードで、しかも安全最優先という条件下、このように優れた建物を完成して戴いたことに技術力というものを改めて感じることができました。固より新園舎建設には設計・施工関係に留まらず、土地を貸与して戴いている地主の方々、資金面では長野県や上田市から補助金を供与して戴いたことに加え、融資をして戴いた上田信用金庫、工事中何かとご不便をお掛けした近隣の皆様始め様々にご支援を戴いた多数の方々のおかげであることは論を俟ちませんが、同時に新園舎建築を楽しみにしつつも馴染みのある園舎が十分に使えず我慢を強いられた園児の皆さん、ご家族の皆様にも、今、心からお礼を申し上げたく存じます。

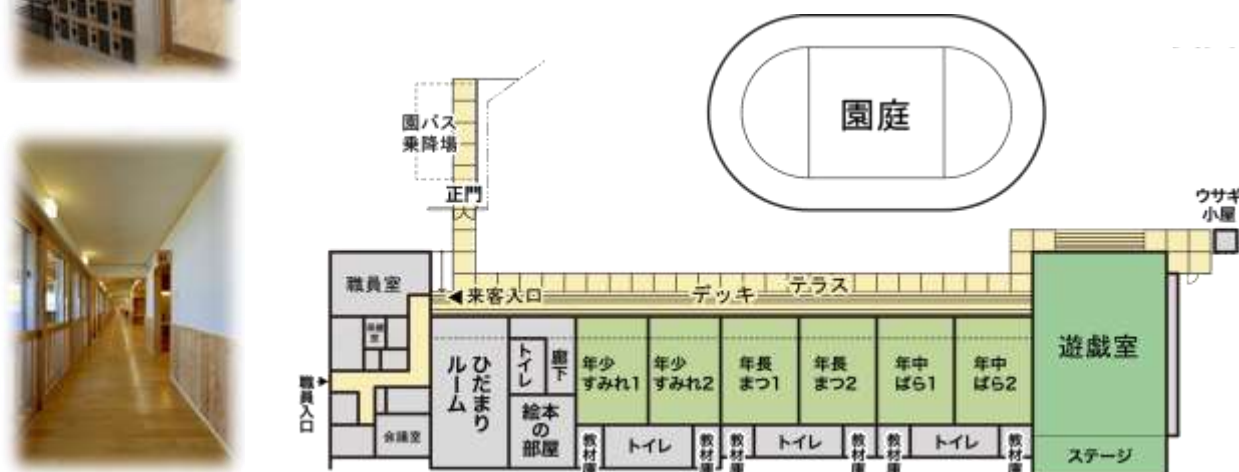
旧園舎は1978年に建ち、平屋で園児の安全にも配慮した使い勝手の良いものでありましたが、近年は設備などの老朽化も見られたため、数年来、建替を検討して参りましたが、建替に当たっては、引き続き園児の安全を第一義に、教室や園庭、諸々の遊具、設備を教育、保育に最適の配置とすること、そして暖かみを更に感じるべく木造、それもできる限り県内産の材木を用いることにこだわりました。

工事期間中は、旧園舎の解体を目の当たりにすることで、園児やご家庭の皆様にはご不便ばかりでなく、気持ちの上でも普段何事もなく使い、慣れ親しんだものがなくなっていくことの辛さを味わわれたことと思っておりますが、一方では新しいものができていくプロセスを直接見て、物作りの面白さなど、三つ子の魂として将来に亘り良い記憶として残ってくれることを願っています。

この建物には附属幼稚園の教職員、加えて保護者の方々の思いも凝縮しております。殆どの教職員が建築というものに不慣れな中、只管、良いものを建てよう、それによって子どもたち、延いてはこの地域の皆様への貢献、恩返しに繋がるとの思いで、連日遅くまでプランを練り、それをアーキプラン、中信建設との頻繁な打合せの中で具体的なものに作り上げていく過程を共有できましたことは、愉しみばかりでなく、これからの教育活動にもきっと生きてくることを確信しております。

新園舎に多数の方々の思いと願い、期待が込められていることを自覚し、更に教育、保育の質の向上を心がけ、佳き人材を育てる喜びのうちに、皆様の負託にお応えすることをお約束して、沢山の方々への感謝のご挨拶と致します。

学校法人 北野学園理事長 小池 明



<概要>	
面積	985.44㎡
建設構造	木造平屋建て
定員	210名 (H30年150名)
設置者	学校法人 北野学園
代表者	小池 明
園長	水野 美恵